



周南市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の概要と取り組み状況について

周南市リサイクル推進課

一般廃棄物(ごみ)処理 基本計画とは？





●一般廃棄物処理基本計画とは

廃棄物処理法第6 条において、市町村は自らの区域内の一般廃棄物の処理に関する計画として、「一般廃棄物処理計画」を定めることとされています。

一般廃棄物処理計画は、一般廃棄物の処理に関する基本的事項を定める「基本計画」と基本計画の実施に必要な各年度の事業を定める「実施計画」に分かれており、本計画は一般廃棄物の処理に関する基本的事項を定める「基本計画」に該当します。

計画の位置づけは？



周南市リサイクルプラザペガサス



本計画は、国の法律や計画、山口県の条例や計画及び本市の上位計画等と整合するものです。

参考)

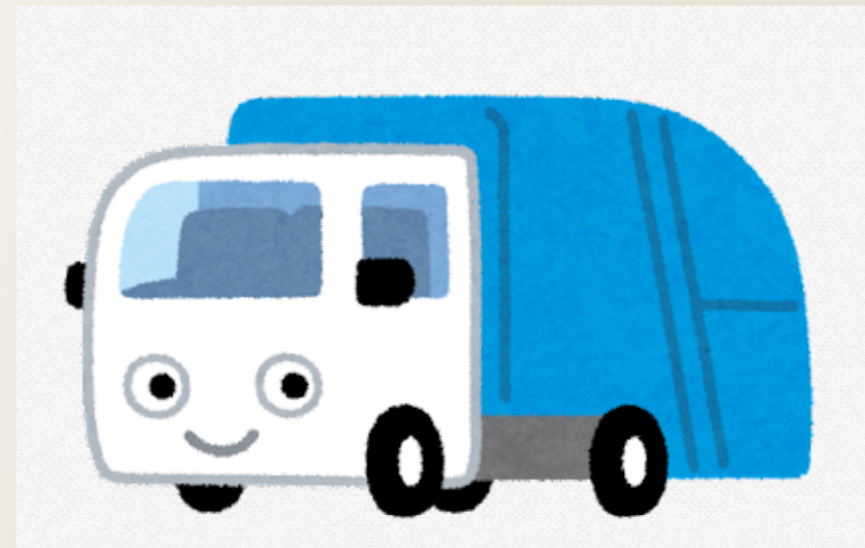
国の法律や計画：環境基本法、廃棄物処理法、環境基本計画など

県の条例や計画：山口県環境基本条例、山口県循環型社会形成推進基本計画など

本市の上位計画：周南市まちづくり総合計画、周南市環境基本計画など

計画の期間は？

期間は何年間、いつまでやるの？



- 
- 本計画は計画初年度を令和7年度とし、計画期間は10 年間とします。
 - 最終年度は令和16 年度とします。
 - 周南市では上位計画である周南市まちづくり総合計画などと計画期間を合わせることで計画の整合性を図っています。

計画の対象となる廃棄物は？



ごみの 分別方法

一人ひとりの小さな積み重ねで、
循環型社会へ向けた大きな一歩を
踏み出しましょう！

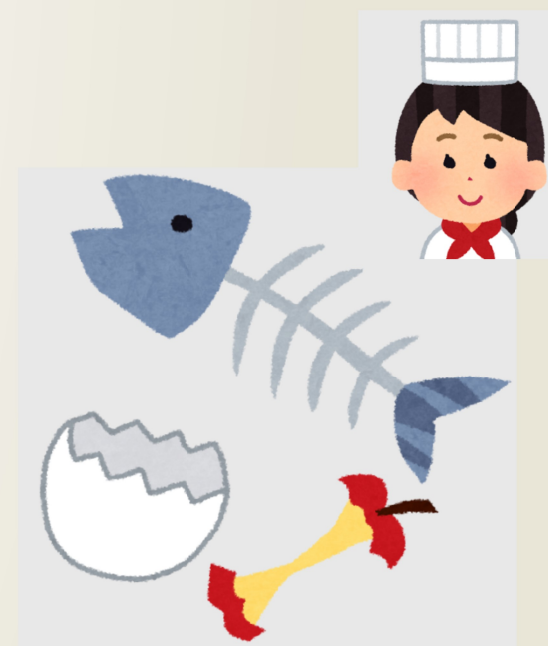
燃やせるごみ	4 ページ	使用済小型家電	10 ページ
資源物	5 ページ～	粗大ごみの戸別収集	13・14 ページ
古紙・衣類	5 ページ	家電リサイクル対象品	19 ページ
びん・缶類	6 ページ	家庭ごみの自己搬入	15・16 ページ
ペットボトル	6 ページ	市が収集しないもの	17・18 ページ
容器包装プラスチック	7 ページ	一般廃棄物収集運搬業者	20 ページ
その他プラスチック	8 ページ	よくある質問	20 ページ
燃やせないごみ	9 ページ	分別早見表	21 ページ～
処理困難物	11・12 ページ		



本計画の対象廃棄物は、一般廃棄物（生活ごみ
や産業廃棄物を除く事業系ごみ）のうち
「固形状のもの（ごみ）」です。
液状のもの（し尿や浄化槽汚泥）は一般廃棄物
（生活排水）になります。



調理のために
使われた油は
産業廃棄物



調理で出た
調理くずは
事業系一般
廃棄物



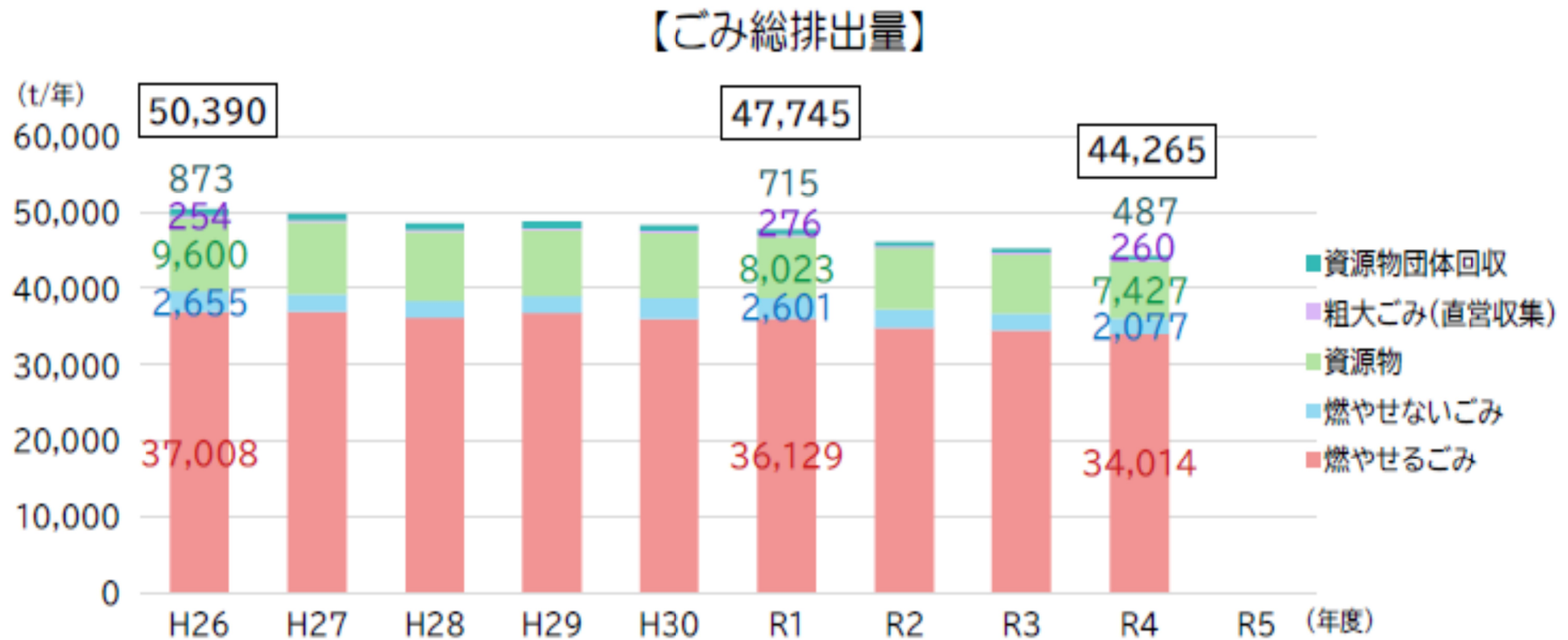
家庭から出された
弁当ごみは
生活ごみ

現在の周南市の現在の計画と実績は？



周南市・下松市・光市のごみ焼却施設
「恋路クリーンセンター」

ごみ全体の排出量は年々減少しています。



一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づく
ごみ排出量の計画値及び実績値（令和4年度）

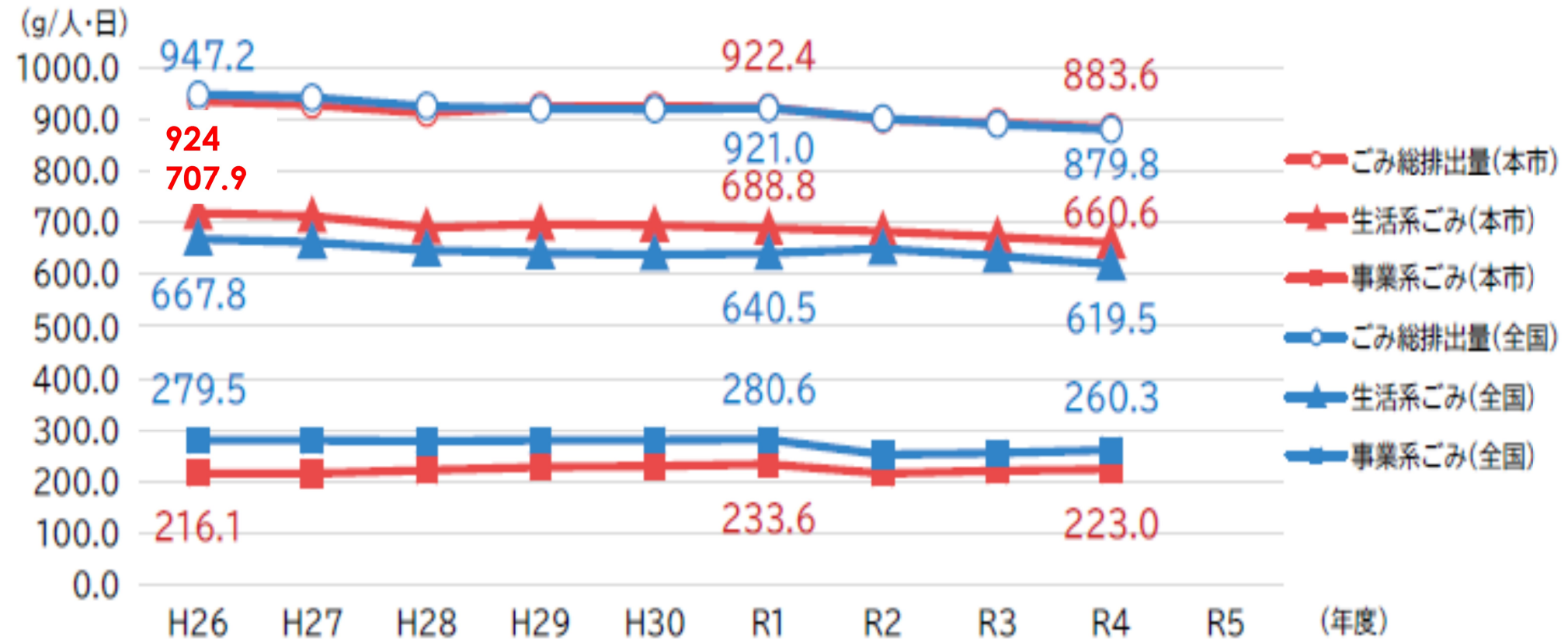
※計画値は、令和2年3月に策定した「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（後期計画）」の数値です。

（単位：t）

令和4年度		計画値	実績値（確定値）
人口	各年度4月末現在 （外国人を含む）	137,235	137,248
家庭系ごみ	家庭系合計	33,480	33,093
	原単位〔g/人/日〕	668	661
事業系ごみ	事業系合計	11,129	11,172
	一日ごみ量〔t/日〕	30	31
総排出量	原単位〔g/人/日〕	891	884
	家庭+事業合計〔t/年度〕	44,609	44,265

市民一人が一日に排出するごみの量

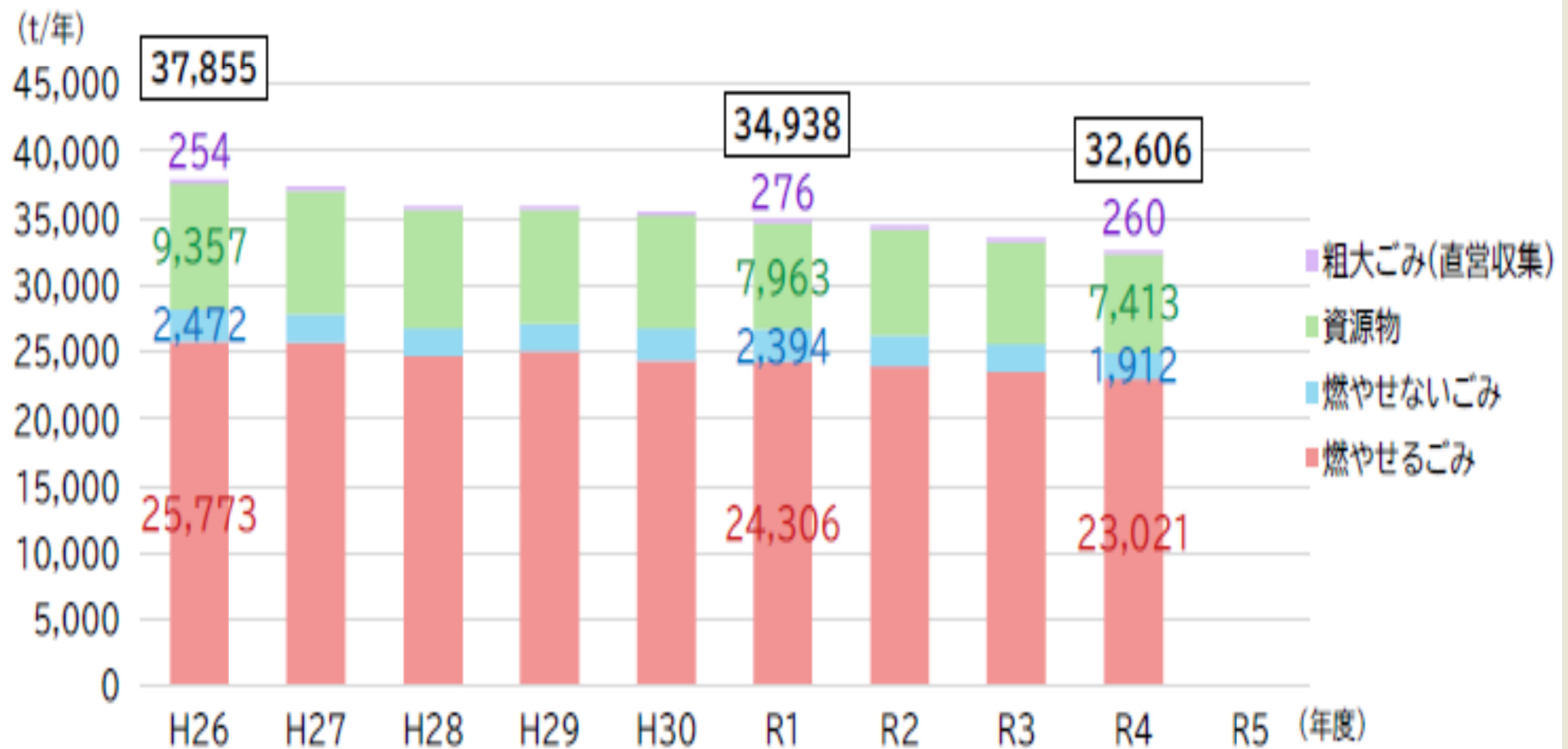
【1人1日平均排出量の推移】



家庭系ごみの一人1日当たりのごみ排出量（令和4年度）

計画値668gに対し実績値660.6g（達成）と主だった項目の計画値は達成しています。しかし、例えば

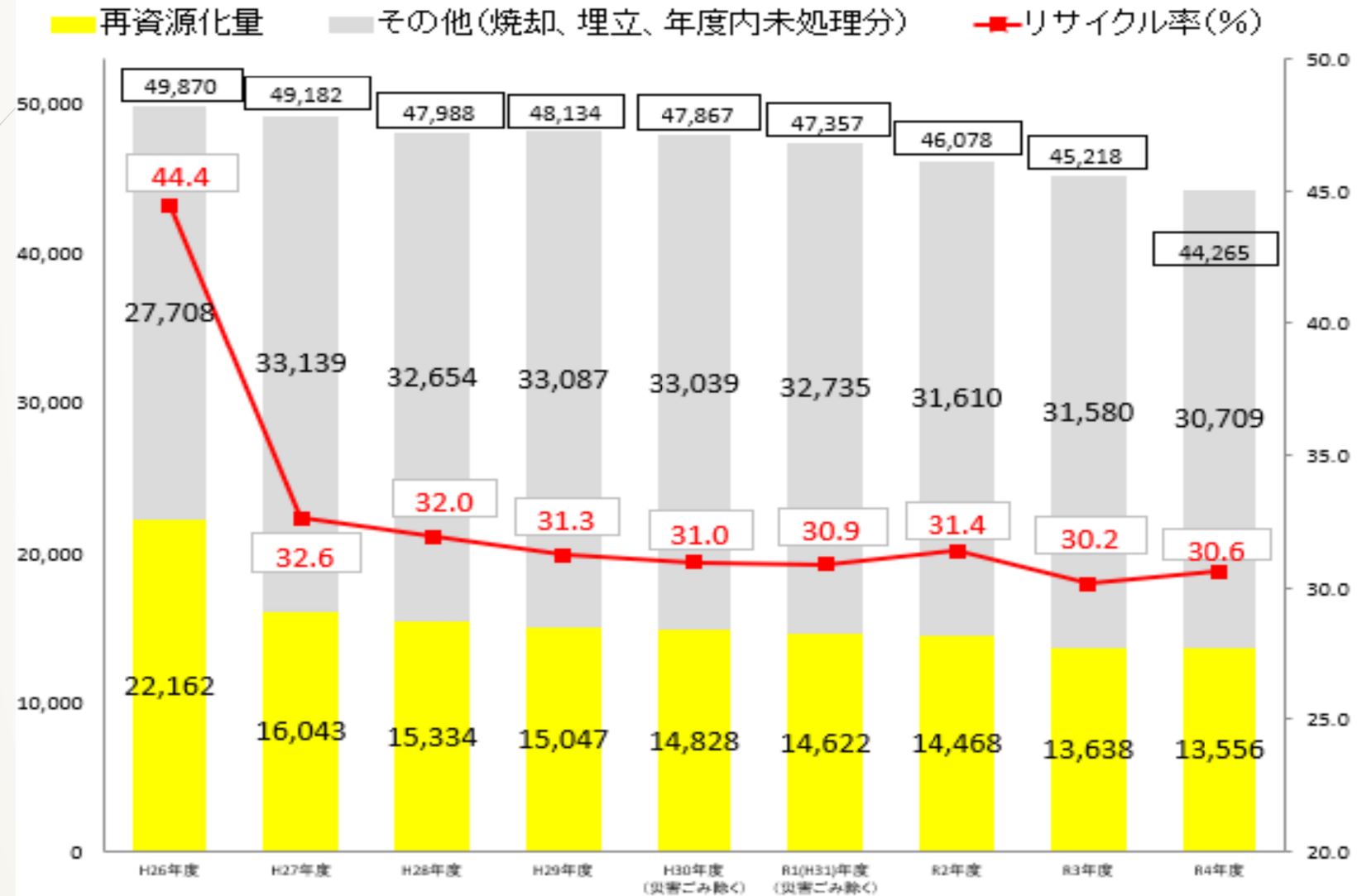
【生活系ごみ】





家庭系ごみのうち燃やせるごみの計画
値21,419tに対し、
実績値は23,021t(未達成)。
また、資源物は計画値8,926tに対
し、7,413t(未達成)といった項目に課題
があります。

ごみ排出量と再資源化量の推移(t)



※再資源化量には、ごみを焼却した熱で発電したものを含まず。

一年間のごみ総排出量のうちリサイクルした量を示すリサイクル率について(令和4年度)

- 目標とするリサイクル率33.4%に対し
- 30.6%と達成できていない状況です。
- 参考)令和4年度のリサイクル率の全国平均は
- 19.6%



以上の内容から、
ごみの排出量は概ね計画を達成できている
が、個別のごみについては課題がある。
リサイクル率が伸びていないといった課題
があることがわかります。

こうして見えてきた周南市の一般廃棄物の
課題を克服するには





基本計画の中で具体的に取り組むための目標や施策が必要になってきます。

- ごみを減量するために必要な3Rの市民への啓発
 - ごみ処理システム（収集や処理）の維持・効率化
 - 高齢化社会に対応したごみ出し支援体制の構築
 - フードロス削減のため手つかず食品を減らす取組
 - デジタル時代に対応した市民サービスの向上
- 等々

「周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」
は、10年という計画期間の中で、周南市の
ごみ減量化やごみの適正処理に向けた様々
な施策を体系的に構築し、施策ごとの目標を
設定・遂行することで循環型社会を実現する
ための計画となります。



そして、この基本計画全体についてご審議いただくことが今年度の周南市ごみ対策推進審議会の主な議題となります。

